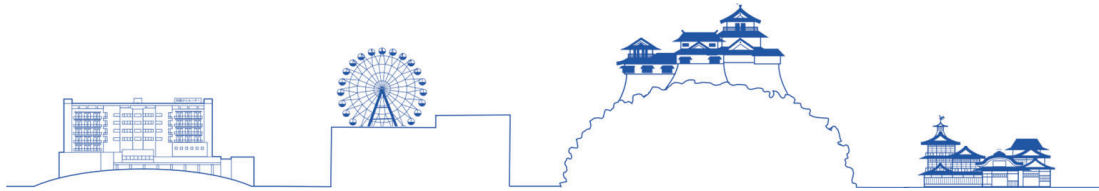


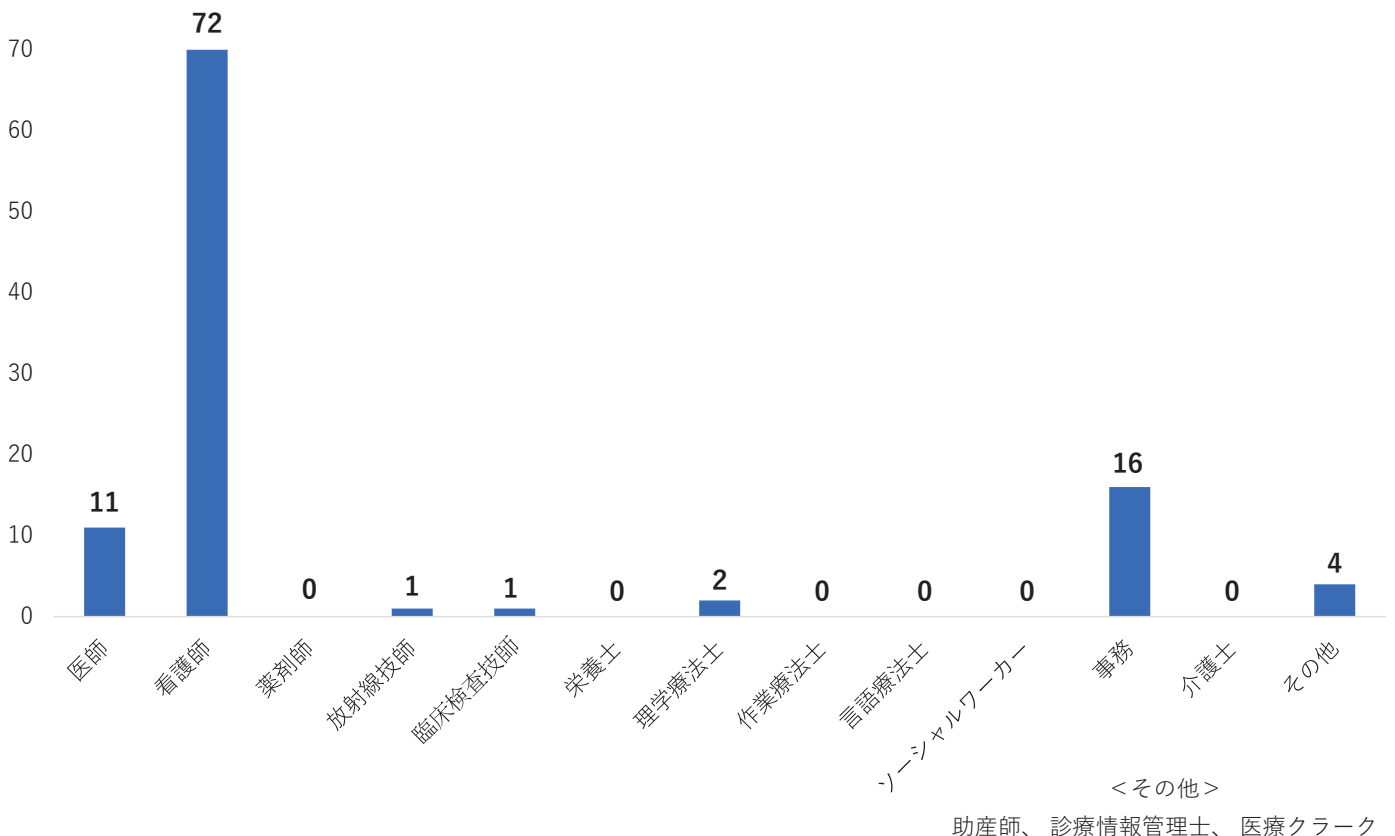
第18回 愛媛クリニカルパス研究会 アンケート結果報告

研究会申込み人数 172 名
アンケート回数 107 名
アンケート回収率 62.2 %

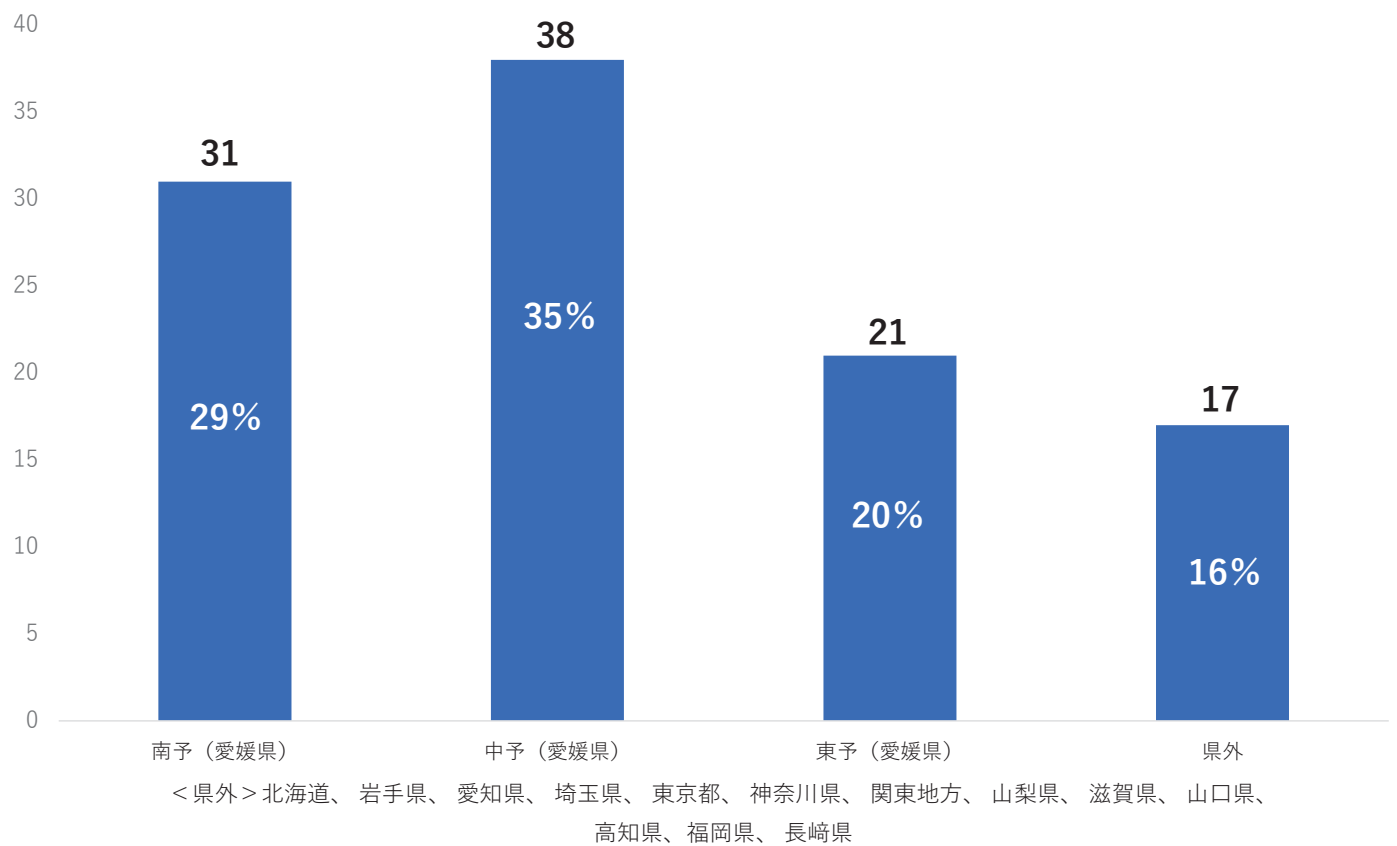
世話人施設 国立病院機構四国がんセンター
令和4年8月27日（土）



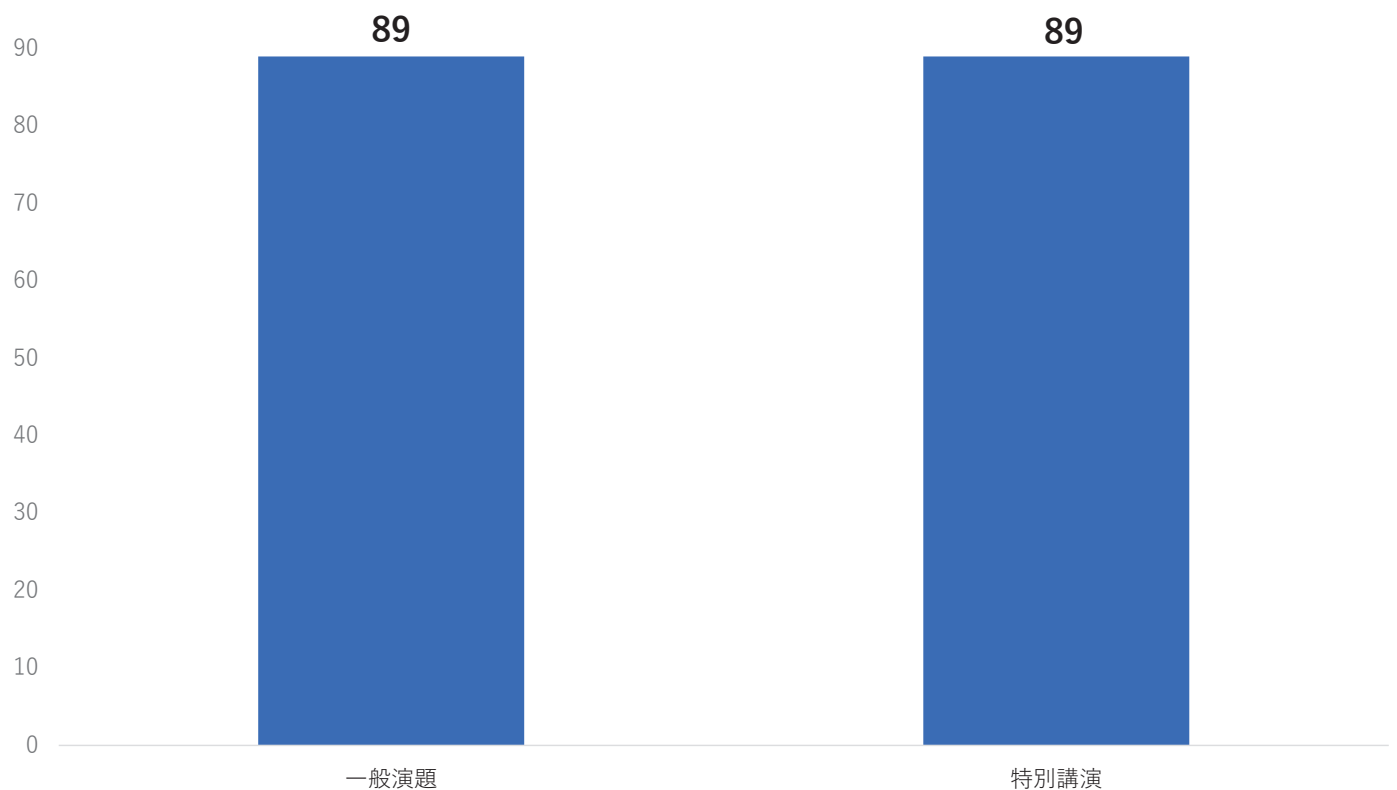
1. あなたの職種について



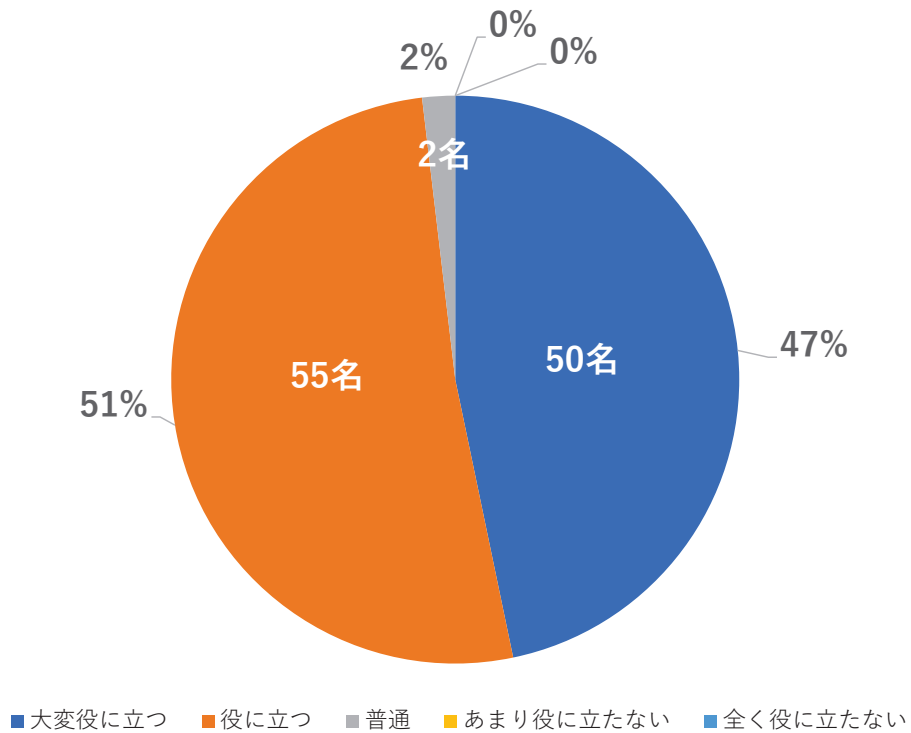
2. 勤務されている地域は



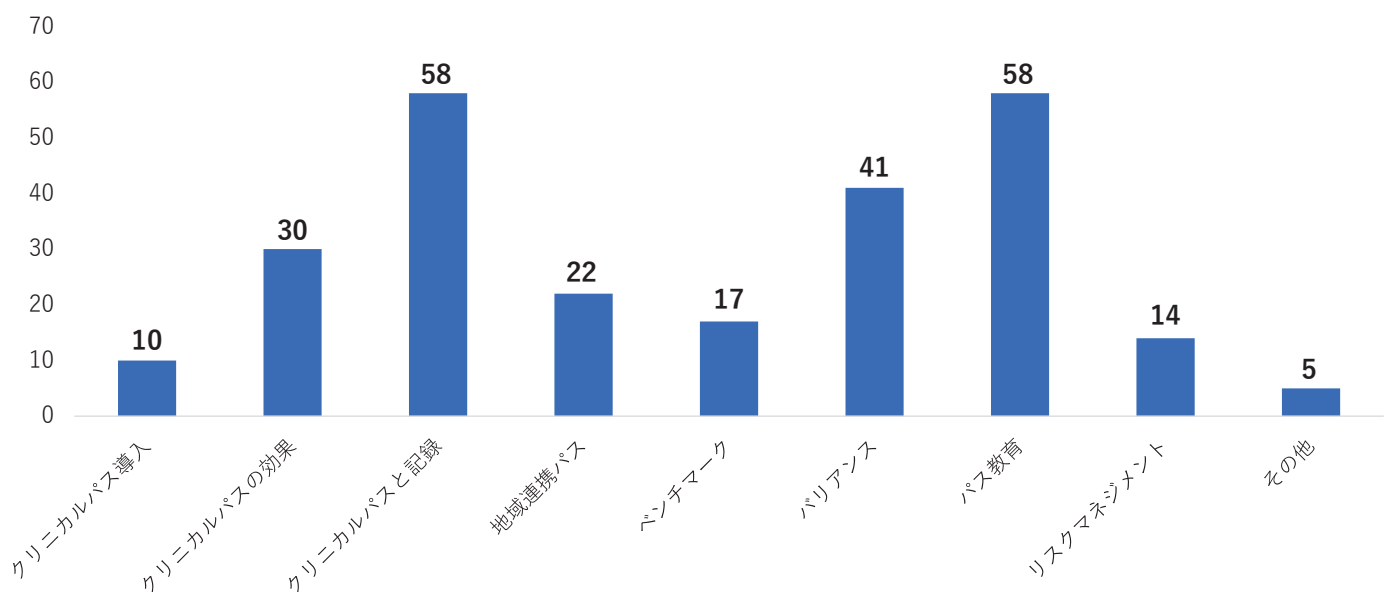
3. 研究会の内容で興味深かった発表 (複数回答可)



4. 今回の講演内容は院内の取り組みに役立つと思われるか？

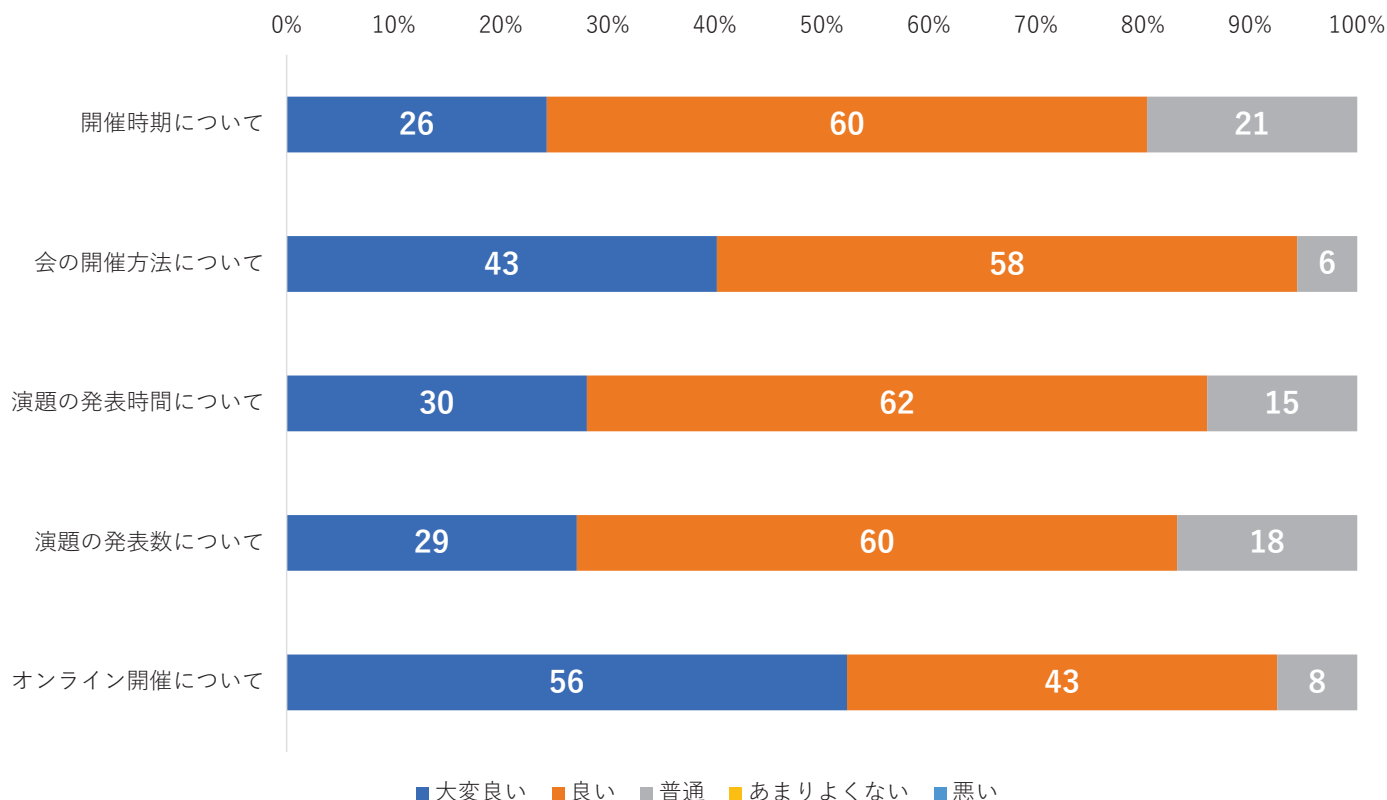


5. 今後の研究会等で取り上げてほしいテーマや企画 (複数回答可)



- <その他>
- 正しいアウトカム設定について
 - BOM (導入時の対応・工夫や活用事例)
 - 退院支援パスについて
 - クリニカルパスによる経営貢献
 - 疾患のパス以外で作成しているパス作成について (褥瘡、転倒、肺塞栓など)

6. 会の運営について



その他のご意見・ご感想

- ・各施設の取り組みと共に熱意を感じました。岡本先生の講義は、医師を含めみんなが共有できたらいいと思います。パス学会の研修プログラムが楽しみです。ありがとうございました。
- ・同様のことで悩んでいた、解決の糸口になりそうな点を学べるなど学びが多かったです。それぞれの演題で具体的な個々のケースを学び、最後の特別講演では頭の整理ができた気がし、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・他院のパス活動について知ることができる貴重な機会となりました。特別講演もよりパスへの知識が深まりました。お忙しい中尽力していただいた皆様、ありがとうございました。
- ・素晴らしい会を視聴させていただきましてありがとうございました。前年度に引き続き、参加させていただきましたが、愛媛の皆さんが活発にご活動していらっしゃる事が、大きな刺激になっています。今後も参加をさせていただけますと幸いです。
- ・愛媛での取り組みを学べて勉強になりました。ありがとうございました。

- ・この度、研究会に参加させて頂きありがとうございました。自院でクリニカルパス推進委員会に所属し、推進活動に励んでおります。同じように、推進活動をされている研究会の皆様の発表を聞かせていただき、学びになりました。2012年に電子パスを導入して10年がたちました。当時は紙から電子に移行作業におわれまた看護師が主体で移行作業をしたため、ちゃんとした基準や入力上の決まりがなく作成してしまいました。結果、推進委員会としてもしっかりと管理ができておらず今に至ります。委員会も月に1度で、それ以外に公式な活動時間も与えてもらえず悩みはつきません。自院の管理職にもパスの理解を深めてほしいと思う気持ちもあり、少しでも推進委員会の役割が向上できればと頭を悩ませています。貴重な発表や講演を聞き、明日からまた頑張ろうという気持ちになりました。ありがとうございました。
- ・愛媛クリニカルパス研究会の運営方法や研究会の内容等、大変勉強になります。他県からも参加しやすいので、できましたら、今後もZoomウェビナー開催を是非お願いします。本当にありがとうございました。特別講演の資料配付もあれば、復習ができ大変助かります。よろしく願いいたします。
- ・準備は大変だと思いますが、オンラインだと気軽に参加できて良いです。
- ・運営のみなさま、お疲れ様でした。

- ・一般演題も特別講演も興味深く拝聴しました。オンライン開催でしたが、スムーズに運営できよかったですと思います。願わくば参加者全員がZoomで接続でき、リアルタイムで質問ができるといいですね。
- ・オンラインだからこそ、終了時間は守ってほしいと思いましたが、内容は大変勉強になりました。また、とてもスムーズな進行をされており、主催者様は大変だったと思います。今後の研修の在り方の参考になりました。ありがとうございました。
- ・発表者のパソコンの操作を事前にテストするなどして声の大きさや音声の精度を確認してもらえると聞きやすいと思いました。また、時間の短縮にもつながります。
- ・運営ご苦労様でした。オンライン発表に不馴れな方もあるようです。少し、もたついた事により緊張された方があったのではないのでしょうか。また、その時間が勿体なくも思いました。事前にお一人ずつリハーサルで操作確認が十分出来ていれば安心かと思いました。
- ・とても参考になります。
- ・事前登録がうまく出来ておらず焦りました。特別講演にはヒントが沢山ありました。施設によって工夫しながら進めていることが分かりました。職員の満足度に繋がるように進めていけると良いと思いました。

- ・ハイブリッド開催、お疲れ様でした。手間がかかるとしても、利便性を考慮すれば、今後も同様の形式がスタンダードになるかと思われます。さらに、リアル参加が望まれますが、全国からの参加も見込めることもあり、ぜひこの形式をマニュアル化していただけたらと思います。
- ・8月第4週は、愛媛透析研究会が開催されるので参加がなかなか難しい状況です。また、日本栄養代謝学会中国四国地方会も同じ日程でした。今回は、全てWEB開催でしたので参加ができましたが、毎年は難しいかもしれません。WEBであれば参加は可能ですので、開催側は大変だと思いますが、WEB併用もお願いできればと思います。岡本先生の講演は、今回も大変参考になりました。当院では電子カルテのベンダーの使い勝手が悪くて、電子パスではありませんので、バリエーション解析に労力が必要ですが、少しずつ改訂を進めていきたいと思っています。
- ・聞きづらい施設があったのが残念でした。
- ・音声小さい時があり、聞きにくかった。
- ・昨年同様、今回の発表スライドが共有できると有難いです。
- ・直前の申し込みに関わらず、資料をスピーディーに発送して頂いた対応に驚き、また、感謝しています。この学びを、業務に活かして行きたいと思っています。

- ・クリニカルパス大会の開催、お疲れ様でした。オンライン形式については、山梨県からすると、とてもありがたいです。コロナ禍でなくとも、このような形式を続けてもらいたいと思っています。パス教育や人材育成については、どこも同じような悩みがあることがわかりました。今後も是非、取り上げてもらいたいです。また、コロナ用パスに興味があります。当院でも今年8月から重点病院として、コロナ陽性患者を7床受け始めました。当院は、呼吸器専門の医師がいません。住友別子病院の発表を聞いて参考にしたいのですが、直接乗松さんに連絡しても良いのでしょうか？または、他の病院でコロナ用パスを活用しているところで参考にさせてもらえるところがありましたら教えて頂けるでしょうか？よろしくお願いします。
- ・当番世話人施設である四国がんセンターのスタッフの皆様には大変感謝申し上げます。とても盛況な会だったと思います。進行も円滑で、聴講者のQ&Aを読み上げての質疑応答も良かったと思います。次年度以降もオンライン開催は続くと思いますので、このノウハウを是非当番施設に共有いただければと存じます。
- ・とても有意義な会でした。ありがとうございました。